

FR INFORMATIONS COMPLÉMENTAIRES IMPORTANTES

UK IMPORTANT ADDITIONAL INFORMATION

DE WICHTIGE ZUSÄTZLICHE INFORMATIONEN

IT INFORMAZIONI AGGIUNTIVE IMPORTANTI

ES INFORMACIÓN COMPLEMENTARIA IMPORTANTE

PT **BR** INFORMAÇÕES COMPLEMENTARES IMPORTANTES

NL BELANGRIJKE EXTRA INFORMATIE

SE ANNAN VIKTIG INFORMATION

DK VIGTIGE SUPPLERENDE OPLYSNINGER

NO VIKTIG TILLEGGSINFORMASJON

FI TÄRKEITÄ LISÄTIETOJA

PL WAŻNE INFORMACJE DODATKOWE

RU **UA** ВАЖНАЯ ДОПОЛНИТЕЛЬНАЯ ИНФОРМАЦИЯ

RO INFORMAȚII SUPLIMENTARE IMPORTANTE

CZ DŮLEŽITÉ DOPLŇUJÍCÍ INFORMACE

TR ÖNEMLİ EK BİLGİLER

JP 重要な説明事項

CN 重要补充信息

KR 중요한 추가 정보

TW 重要補充信息

HR VAŽNE DODATNE INFORMACIJE

AR معلومات إضافية هامة

1/ 警報の状態:

満水警報

タンク内が異常水位となった場合、ブザーが鳴り、警報ランプが点灯してポンプ2が起動します。

警報ランプが点滅した場合は、通常水位の状態の問題が生じた事を示しており、検知管の詰まり・ポンプの異常の可能性がります。

過流入警報

ポンプが連続して60秒以上作動した場合に、ブザーが鳴り警報ランプが点灯し、もう一方のポンプが起動します。

停電時

不具合により電源が供給されていない場合、ブザーが鳴り警報ランプが点灯し、通電ランプが点滅します。

2/ 警報のリセット

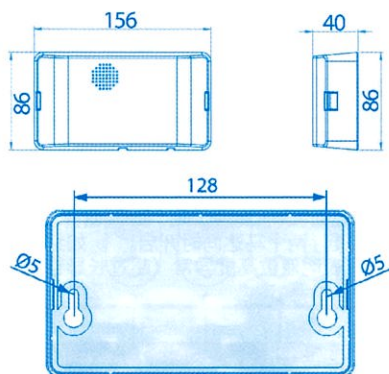
どちらかの手動スイッチを押す事でブザーの鳴動を停止できます。

ただし警報ランプは、不具合の原因が解決しない限り点灯したままとなります。

これは、不具合が継続した場合、ポンプの故障を回避する為です。

7 警報装置

別置警報装置寸法図



SANICUBIC® 1 (サニキュービック1)、SANICUBIC® 1 WP (サニキュービック1 WP)、SANICUBIC® 2 Classic (サニキュービック2クラシック)、SANICUBIC® 2 XL (サニキュービック2XL)

有線警報装置

有線警報装置の電源は、ポンプ本体より供給されます。

供給電源に不具合が生じた際には、内蔵バッテリーにより起動します。



警報リセットボタン

有線警報装置のポンプ本体への接続

付属ケーブルにて、ポンプに接続します。

1-警報ランプ(赤色LED)はポンプ本体の不具合状態を伝達し、ブザー音は、不具合の原因が解決するまで鳴動します。

ブザーを停止させるには、装置下部の警報リセットボタンを押します。

2-通電ランプ(黄色LED)は、装置の電源供給状態を示します。

点灯の場合:ポンプが通電している状態

点滅している場合:ポンプ電源に不具合がある

8 検査およびメンテナンス

1. 検査

排水のくみ上げ設備が正常に機能しているか否か確認するために、月に二度の割合で、始動サイクルを少なくとも二回観察します。

2. メンテナンス

くみ上げ設備は、認定を受けた専門業者によって定期的にメンテナンスを受ける必要があります。メンテナンスの頻度:

・商業施設、工業施設に設置されている場合は、3か月に1度

・共同建物に設置されている場合は、半年に1度

・家庭に設置されている場合は、1年に1度

メンテナンスにおけるチェック事項

a) 接続箇所の防水性。設備と蛇口/バルブ周辺を観察します。

b) 蛇口/バルブを作動させ、機能に滞りが無いか、防水性が保障されているか確認(必要に応じて調整と注油)します。

整と注油)します。

c) 逆流装置を開いて、掃除します。ポジションとバルブの正常性をチェックし、その機能性を確かめます。

d) ポンプ装置と直接連結されたダクトを掃除し、タービンの機能性をチェックします。

e) タンク内部を掃除します。

f) 設備の電気設備を視覚的にチェックします。

すべての確認作業が終了したら、機能の正常性を一度テストしてから、くみ上げ設備を再稼働させます。メンテナンスの際には報告書を作成します。行われたあらゆる作業と特記事項を記入してください。規格外の状態が観察され、それが解決不可能な場合には、メンテナンスを行った正規担当者が、書留書状にてただちにその旨を設備の使用者に知らせます。

3. メンテナンス契約

使用者は、設備の定期的な管理維持を行う目的で、メンテナンス契約を結ぶことが進められています。

9 故障診断



「全ての状況で、ポンプの電源を遮断してください」

SANICUBIC® 1 (サニキュービック1)

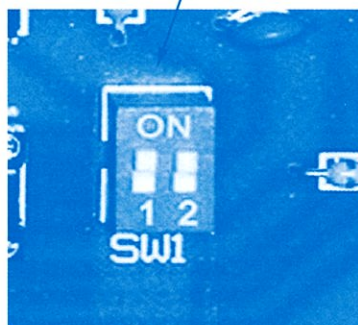
不具合の状態	予想される原因	対処法
警報ランプ(赤色LED)の点滅	・ 検知管の詰まり・ポンプの故障	・ SFA Japanに連絡
警報ランプ(赤色LED)の点灯	・ 過流入 ・ 吐出管または通気管の詰まりによる閉塞	・ 流入量が性能曲線以上になっていないか確認 ・ 管内清掃
通電ランプ(黄色LED)の消灯	・ ポンプ故障または吸込口の詰まり ・ 停電または電気回路異常	・ SFA Japanに連絡 ・ 分電盤、該当回路の確認
	・ 基盤不良	・ SFA Japanに連絡

SANICUBIC® 1 WP (サニキュービック1 WP)
SANICUBIC® 2 Classic (サニキュービック2クラシック)
SANICUBIC® 2 XL (サニキュービック2XL)

不具合の状態	予想される原因	対処法
ブザー鳴動+警報ランプ(赤色LED)の点滅	・ 検知管の詰まり・ポンプの故障	・ SFA Japanに連絡A
ブザー鳴動+警報ランプ(赤色LED)の点灯	・ 過流入 ・ 吐出管または通気管の詰まりによる閉塞	・ 流入量が性能曲線以上になっていないか確認 ・ 管内清掃
	・ ポンプ故障または吸込口の詰まり システムの電源関係の問題	・ SFA Japanに連絡 ・ 手動ボタンを押し、リセット(ブザー停止)
ブザー鳴動+警報ランプ(赤色LED)の点灯+通電ランプ(黄色LED)の点滅	・ 停電または電気回路異常 ・ 基盤不良	・ 分電盤、該当回路の確認 ・ SFA Japanに連絡

10 ポンプの分解方法(緊急時対応)

ポンプの一方が正常に機能しない場合、ポンプ基盤の対応スイッチで電源供給を停止します(下記参照:スイッチ1・2は各ポンプ1・2に対応)。



電源供給を停止し、ポンプを取り外します。ポンプの復旧または交換するまでは、残ったポンプで運転します。

11 保証

説明書を遵守した設置と使用を条件に、引き渡し日から戸建は2年間、商業施設は1年間の保証有効期間があります。

▲ 当製品は、トイレトペーパー(水溶性)、排泄物、汚水の排出を目的としており、左記処理を行っている場合に発生した不具合のみ、保証の対象となります。

その他の異物投入による不具合発生(例:綿製品、コンドーム、生理用ナプキン、ウェットティッシュ、食品、髪の毛、金属製品、木製品、プラスチック製品等)は、保証の対象外となります。

有機溶剤、酸、その他の化学製品の投入は、機器を破損する恐れがあり、保証の対象外となります。